**サンプル解答文／２級電気工事施工管理の経験記述**

**◇ 安全管理（墜落・飛来落下災害）／サンプル解答文**

**(1) 危険性を予測した事項と理由**

　ケーブルラック取付用足場にて昇降中・作業中・移動中に、墜落・飛来落下災害の発生が予測されたため。

**(2) その対策**

①作業前に有資格者による足場の点検を行い、点検リストに記録・表示させた。

②高所での作業には事前に安全帯の点検を行い、着用・使用を厳守させた。また、単独作業は禁止し、互いに見守ることで墜落防止を図った。

③垂直昇降箇所(タラップ設置)にはロリップを設けて昇降時に使用させた。ロリップの取付位置は着用した安全帯より高い位置とした。

④垂直昇降時には三点支持にて昇降し、部品工具等は工具袋に入れて昇降後にロープ等で引き上げるように徹底させた。

⑤足場上部では常に手摺に安全帯のフックを掛けさせて作業及び移動をさせた。

**◇ 工程管理（納入遅延）／サンプル解答文**

**(1) 留意した事項と理由**

　受注生産品のケーブル納入が遅れると、ケーブル布設の工程に遅れが生じ、以降の結線・端末処理・配線チェック等の作業工程に影響を与えることが予測されたため。

**(2) その対策**

①受注生産のケーブルは納入仕様書返却後に生産が開始され、通常3ヶ月程度の納期が必要となる。全体工程表にて納入時期を想定し、提出・返却期間、工程調整期間に余裕を確保して逆算した日付で納入仕様書を用意・提出を行った。

②受注生産品については、メーカーのケーブル製造ライン能力により最低条長が決まっているので、メーカー担当者に確認を行い発注した。

③単価の高いケーブルは実測するのが望ましいが、受注生産品については納期が間に合わないので施工図により算出し、余長を見込んで発注した。